

北洋銀行のCSR ～北洋銀行の社会貢献活動の取り組みをご紹介します～

私たちが考える CSRとは

Corporate Social Responsibility
(企業の社会的責任)

企業が社会や地球環境に対して責任を果たし、社会、地域等と共に発展していく取り組みのこと。

CSR推進体制

当行は「CSR委員会」を設置し、銀行全体でのCSR推進方針・推進策等の協議ならびに進捗管理等を行っています。同委員会で協議された事項は、必要に応じて取締役会においても協議し、決定した推進方針・推進策等を全行に展開しています。

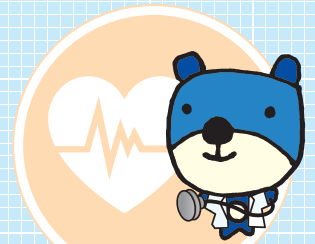
3つの大切なこと

CSRにおける重点取組テーマ

地域金融機関に求められる役割・機能等を踏まえ、「社会的課題としての重要度」、「地域の持続的発展における重要度」、「当グループの持続的発展における重要度」の3点から検討し、「環境保全」「医療福祉」「教育文化」の3テーマとしています。



環境保全



医療福祉



教育文化



CSR活動内容例



「北洋銀行ほっくーの森 in 夕張」記念植樹



学生向け金融教育の実施



北海道日本ハムファイターズ
北洋銀行創立100周年記念サックスマッチ



骨髄バンク活動への支援(ドナー登録会)



毎日新聞社主催
「中学生作文コンクール」への協賛



女性職員の一層の活躍を支援
(育児休業者意見交換会)

ほく一基金とほく一定期預金

北海道で生きるみんなのために

北海道の生物多様性保全を目的とした「ほく一基金」は、2017年11月に助成先を公募制とする「ほく一基金北海道生物多様性保全助成制度」としてリニューアルしました。また、当基金の取り組みとして「ほく一定期預金」をお取り扱いしています。お客さまからお預け入れていただいた「ほく一定期預金」の当行が別途定める基準日の0.01%相当額と、満期案内不発行による郵送料相当額を、当行は「ほく一基金」に拠出します。これにより、お客さまは金銭負担なく間接的に基金に参加し、北海道の生物多様性保全に貢献いただくことができます。



環境保全

2010年の設立以来、延べ
63先 5,300万円
を助成しました。

2018年度 贈呈先



NPO法人函館エコロジークラブ

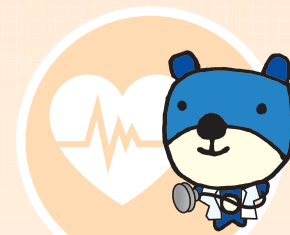


野幌森林公園を守る会
(クマガラ雄 撮影:早坂泰夫氏)

ほく一障がい者スポーツ基金

北海道の障がい者スポーツを支援 パラスポーツ応援債

北海道の障がい者スポーツを応援する私募債「パラスポーツ応援債」をお取り扱いしています。これは、お客さまに私募債を発行いただくことにより、発行金額の0.2%相当額を当行が「ほく一障がい者スポーツ基金」に拠出し、道内の障がい者スポーツに取り組む選手や団体等に寄付金を贈呈するものです。当行は、この取り組みを通し、地域のお客さまと共に障がい者スポーツを積極的に支援していきます。



医療福祉

2017年度
パラスポーツ応援債取扱実績
54件/3,470百万円
2018年度 贈呈先は
13先/694万円
となります。

2018年度 贈呈先



山本浩二選手



碓井琴音選手

北洋銀行 presents

クラシックコンサート

2017年度は道内6都市で開催

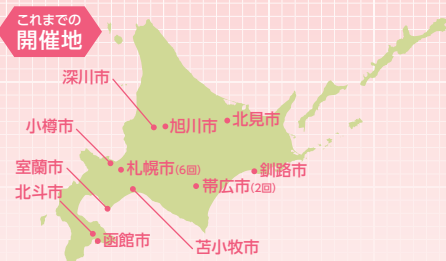
北海道の文化がますます盛んになるよう、2012年から札幌交響楽団によるクラシックコンサートを開催しています。2017年度は、創立100周年記念公演として全6公演を開催し、たくさんのお客さまに名曲の数々をお楽しみいただきました。

地域社会への貢献の1つとして、本格的なクラシック音楽を身近に感じていただき、少しでも地域の芸術文化振興のお役に立てるよう積極的に取り組んでいます。



教育文化

これまでに延べ
17回/26,240名
のお客さまを
無料ご招待しました。



札幌公演(2017年 札幌コンサートホール Kitara)

株式会社 北洋銀行 経営企画部

〒060-8661 札幌市中央区大通西3丁目7番地 電話 011-261-1311(代表)

<https://www.hokuyobank.co.jp/about/csr/> くわしくは [北洋銀行 CSR](#) [検索](#)